



社協だより

新しい挑戦や変化に 対して前向きな年!



総津権現山の鎖場にへび!?

そうめん流しや石鎚登山気分を味わえる岩峰として有名な総津権現山。その権現山の鎖場にへびの姿が確認できることをご存じでしょうか。一の鎖、二の鎖、三の鎖を登り切った先に写真のような可愛い顔をした鉄製のへびがお待ちをしてくれそうです。一の鎖ではへびが尻尾を覗かせているところも確認できます。誰が何のために作ったかは不明ですが、作者の遊び心にホッコリと心が安らぎます。

気軽に修験道の鎖上りを体験されたい方や可愛いへびを確認されたい方は、是非行ってみてはいかがでしょうか。

新年のご挨拶



社会福祉法人
砥部町社会福祉協議会

会長 上田文雄

新年あけましておめでとうございます。皆様におかれましては輝かしい新春をお迎えのことと存じます。

旧年中は、社会福祉協議会運営について格別のご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、昨年1月1日に石川県能登地方を震源とした能登半島地震が発生しました。

被害が甚大であるのに加えて、復興に向けて歩みを始めた奥能登に追い打ちをかけるように今度は「奥能登豪雨」による水害が各地を襲いました。豪雨の爪痕が残るなかでも人々は、この地で生きたいと切に願い、一歩一歩、前に進もうとしています。

また、将来的に発生が想定される南海トラフ地震などの大規模災害も視野に入れた地域コミュニティを構築することも、今後取り組むべき課題の一つとなっています。

本会としては、防災対策支援事業で、防災士のネットワークづくり、子ども防災キャンプ、各自自治体の防災訓練、防災イベントの支援、平時の災害ボランティアセンターへの登録など、防災を通しての繋がりがづくりや支援を行っています。

少子高齢・人口減少社会の進行、人びとの生活環境の変容のなかで、地域社会全体で課題を抱える人に寄り添い、その生活を支える取り組みを広げることが求められています。「第2期砥部町地域福祉活動計画」を主として地域福祉を推進する中核的な団体としての役割を果たすため、関係団体等との連携を一層強化し、地域福祉の取り組みを進めてまいります。

本年が町民の皆様にとりまして、希望に満ちた心穏やかな一年となりますように、役員一同、心からご祈念申し上げます。新年の挨拶とさせていただきます。

第11回砥部町福祉フェスタ with とペ子育てフェスタ開催!!

前日までの雨が嘘のように、晴天に恵まれた10月27日(日)、第11回砥部町福祉フェスタwithとペ子育てフェスタが盛大に開催されました。

町内の様々な福祉団体が協力しあいながら続けてきたイベントで、当日は昨年度に続き、1,300人以上の人にご来場いただき、福祉に携わる人はもちろんのこと、ふだん福祉になじみのない人にも、福祉を身近なものとして感じてもらえる機会となりました。

福祉とは一言で表すならば、「ふ」だんの「く」らしの「し」あわせ。1人1人のちよつとした気づきや思いやり、支え合いの心が誰かのしあわせにつながっています。支え合いの輪が広がることを信じて、今後も福祉フェスタを開催していきたいと思えます。

ご来場いただいた皆様、ブース出展やステージ出演でイベントと一緒に盛り上げていただいた皆様、活動にご理解をいただき、協賛・後援をいただきました皆様、ありがとうございました。



講堂では、楽器演奏やダンスステージで盛り上がりました。



福祉っていろいろな分野がありますね。視点を変えてみたら生活の中にも気づきがあるかも...地震被害をうけた石川県珠洲市の特産品などを代行販売しました。



福祉フェスタ実行委員会では、様々な団体がフェスタのアイデアを出します。親子での参加や高齢者、車いすなど、当日みんながすごしやすいレイアウトも考えます。

後日は...

当日気になったことなど反省会をして来年に生かします。

福祉フェスタでは多くの皆様に募金のご協力をいただきました!

フェスタ当日は、社協で、赤い羽根共同募金のイベント募金を開催しました。そして、当日ブース運営をいただきました。そして、「NPO法人とペ子育て支援団体 ぽっかぽか様」
「ボランティアグループアスパラ様」
「ボランティアグループスマイル様」
「砥部町ふれあいいきいきサロン連絡協議会様」
「みどりのらくえん様」
合計143,095円のご寄付が集まりました。皆様のおかげで募金をありがとうございました。



赤い羽根共同募金のブース

とペ子育てフェスタ



職業体験ブースで名刺作り

同時開催となった「とペ子育てフェスタ」も、たくさんの親子や子どもたちが楽しんで参加されました。



福祉フェスタ 軌跡

当日までの

「ふ」だんの「く」らしの「し」あわせを見つめて...

福祉フェスタ in しあわせ写真コンテストも開催!!



最優秀賞 「ひいばあちゃん、こっちだよ」 西岡 詩さん

たくさんのご応募ありがとうございました!

みんなのしあわせがずっと続きますように...!!

砥部町ふれあい・いきいきサロン連絡協議会

砥部町民生児童委員連絡協議会 合同研修会・交流会

サロンでお料理中の
中村さんと稲田さん



がんじーサロン
(岩谷) 代表 中村 徳美
さんと岩谷口・岩谷・大
平区担当民生児童委員
稲田 晃典さんに民生児
童委員とサロンのつな
がりについて、お話し
いただきました。



アドバイザー
高木 寛之先生

11月8日(金)砥部町文化会館で、「砥部町ふれあい・いきいきサロン連絡協議会」と「砥部町民生児童委員連絡協議会」で合同研修会並びに交流会を開催いたしました。今年もアドバイザーに山梨県立大学教授高木寛之先生をお招きし、「サロンと地域の中での繋がりを考えていこう！」をテーマに今回は、地域の民生児童委員さんとの繋がりがづくりについて考える会となりました。同じ地区の民生児童委員さんとサロンメンバーがグループになって地域でのサロンを知ったり、つながりからそれぞれの役割が何かを考えた、高齢者の居場所づくりなどさまざまなお話をされました。

今回サロンとの研修会を開催したことで、サロンを知らなかった民生児童委員さんとのつながりができたり、お互いの活動を知り、理解を深めるということもできたのではないかと思います。

サロンと民生児童委員さんとのつながりというテーマでご登壇いただいた稲田さんと中村さんからのお話では、「サロンのメンバーも話を聞いてくれる民生児童委員さんを頼りにしているし、民生児童委員さんも、サロンでお話を聞くことで、地域での困りごとの収集や支援に繋がっていている」といった内容のお話をいただきました。

「お互いに頼り合える存在」というものになっていけたら、相談や助けを求められる声を拾い、発信できる地域(しあわせプラン4)へ繋がって行くのではないのでしょうか。



手作りの
桜餅としぐれ

しぐれ
お菓子
が
な
な
な

八瀬やまびこ会さんと重
光いきいきサロンさんが手
作りの「しぐれ」と「桜餅」
をご用意してくれました。
美味しい和菓子とともに、
会話も弾みます。(笑)



合同研修会の様子



対談の様子



交流会の様子

お問合せ：砥部町社会福祉協議会 089-962-7100

**ふれあい・いきいきサロン
連絡協議会 屋外研修**



正面玄関でパチリ☆三



ふんふん...
この動物の
特徴ね...



よく
調べてるね!

11月19日(火)とべ動物園で、ふれあい・いきいきサロン連絡協議会 屋外研修を開催しました。
町内の8サロンから総勢56人が参加しました。

この日は、地域の魅力を知って伝えるという総合学習の時間で麻生小学校3年生の児童が、とべ動物園マイスターとして子供たちが調べた動物園の豆知識や魅力などをリーフレットにまとめ、来場者へ一生懸命に伝えていました。参加したサロンメンバーからも「動物園に来るのも何十年ぶりだろう。こんな可愛い案内役からお話を聞くことができ良かった。」「動物のことを自分たちの視点で調べていてすごいと思った。」との感想が聞かれました。

地元にある施設で子供たちと触れ合うことでまた一つ地域の魅力を再確認し、子供たちとのつながりも少しずつ作っていかれたらなと思っています。

**今年度 麻生小学校が
モデル校として始まっている
コミュニティスクールとは?**
学校が地域住民等と目標やビジョンを共有し、地域と一体となって子供たちを育む「地域とともにある学校づくり」を目標として取り組んでいるものです。今回の学習もその一環です。

地域にあるサロンを知りたい! 参加したい! サロンを立ち上げたい! など、サロンに関するお問合せは砥部町社会福祉協議会までお気軽にお問合せ下さい。



(担当: 稲葉・土井)

ホッとカフェ

主催: 砥部町老人クラブ連合会
女性部

コーヒーと精一杯のまごころを提供させていただきます! ぜひお越しください!
お手伝いボランティアさん募集中です!

日付	1月 23日(木)	2月 27日(木)	3月 27日(木)
時間	10時~11時30分		
場所	砥部町老人福祉センター 2階		

(担当: 土井)



ホッとカフェで
おしゃべりを楽しんでいます

第72回愛媛県社会福祉大会

永年勤続民生児童委員表彰

10月8日(火)愛媛県県民文化会館で第72回愛媛県福祉大会が開催され、民生児童委員の新谷保章さんと石本智久さんが永年勤続民生児童委員表彰を受けました。おめでとうございます!
長い間、地域のためにご尽力下さりありがとうございました。



今年の記念講演はシンガー木山裕策氏による「ガンが教えてくれたこと~自分に向き合って見つけた夢~」

弁護士
司法書士
社会福祉士

による 心配ごと相談

— 要予約 —
☎ 089-962-7100



毎月1回中央公民館1階で、心配ごと相談所を開設しています。相談員は、弁護士、司法書士、社会福祉士が交替で担当致します。生活上の悩みや心配ごとなどひとりで抱え込まず、まずは相談してみてください。

弁護士 無料相談

1月23日(木)
13:30～15:30
*相談時間は30分

*予約制
(前日までに)

司法書士 無料相談

2月19日(水)
13:30～15:30
*相談時間は30分

*予約制
(前日までに)

社会福祉士 無料相談

3月13日(木)
13:30～15:30
*電話相談も可

*当日参加
も可

場 所：砥部町中央公民館 1階

留意事項：初めての人を優先させていただきます。秘密は厳守します。(担当：森川、西崎)

介護ヘルパーさん大募集!

訪問介護は自分のライフバランスに合わせた働き方ができます。

子育て世代の人、学校行事など希望のお休み配慮します。砥部町社協は子育て世代からシニア世代まで、働きやすい職場を目指しています。

【応募資格】

介護福祉士・ホームヘルパー2級(初任者研修)資格以上・看護師のいずれかに該当する人。普通自動車または原付バイクの運転ができる人。

【勤務形態・賃金】

職種	採用人数	勤務形態	賃金
非常勤 訪問介護員	若干人	日数や時間帯 は要相談	1,250円 /時間給

※資格手当あり。年2回賞与あり。

【応募方法】

在宅福祉課 Tel 962-7100 (担当：山内、中井)

まごころ銀行 9月～12月

一般寄付

・宮内優美子様
・中村 由美様
・山本 幸様
・砥部町陶街道ゆとり公園様

あたたかい善意をありがとうございました。

住民座談会開催

地域の事についてお話しませんか。福祉活動をお住まいの地域に広げていきましょう。

*座談会はどなたでも参加できます。

地区	日時	開催場所
広田	1月29日(水) 10時～	ひろた老人憩いの家
砥部	1月29日(水) 14時～	老人福祉センター
麻生	1月30日(木) 10時～	JAえひめ中央城南会館
宮内	1月30日(木) 14時～	中央公民館

(担当：土井、岡野)

《急募》 事務職員 1人

【雇用形態】 正規職員

【業務内容】 社会福祉協議会が行う各種事業等の企画、運営業務等に携わっていただきます。
(*公用車の使用有)

【年齢】 30歳以下(長期キャリア形成を図るため)

【学歴】 高卒以上

【免許・資格】 普通自動車運転免許(AT限定可)保有必須、福祉関係の業務経験あれば優遇。

【給与】 月給166,600円～181,800円

【賞与】 年2回(前年度実績4.5ヶ月分)

【福利厚生】 雇用保険、労災保険、健康保険、厚生年金加入
*退職金制度等有

【就業時間】 8:30～17:15

【休日等】 土日祝祭日、年末年始12/29～1/3

【選考方法等】 書類選考後、面接を行います。面接日時および選考結果は、郵送もしくは電話にて通知いたします。

【応募書類等】 履歴書(自筆・写真貼付)、職務経歴書

*最終学歴が分かる証明書(写)

*有資格者は資格証明書(写)

(介護福祉士、介護支援専門員、社会福祉士、精神保健福祉士等)
砥部町社会福祉協議会まで持参もしくは送付ください。

【応募期限】 令和7年1月31日必着

【特記事項】

・応募書類については、求人者の責任で破棄します。

・事業所内での異動があります。

・駐車場使用の場合は、月2,000円必要になります。

【担当者】 総務課 本田

お問合せ：砥部町社会福祉協議会 089-962-7100



へじは、その容姿も相まっ
て、苦手な人も多いでしょう。
そんなへじも昔から金運、子
孫繁栄、特に「アオタイシヨ
ウ」は家の守り神として縁起
の良い存在として知られてい
ます。

余談ですが数年前、大南の
道端を歩いていると「幻のへ
じ」と呼ばれる「シロマタ」
を見かけることができ、あら
ためて砥部町の生物の豊かさ
を知らされました。

さて本題である巳年(へ
じ)。ここ数年シリーズ記事
となつていますが、干支の動
物?にスポットを当て、町内
の「へじ」にまつわる痕跡を
探ってみました。

まず愛用している砥部町発
行の「とべの地名」とあわせ
「とべの物語」「民話の里ひろ
た物語」を読み取ります。お
もえば小学生の頃、町内の大



総津にあるドンドロ淵「蛇淵!?!」



ドンドロ淵周辺

【石碑】
字は確認できず、彫
線が刻まれている。

【男女の石像】
女性の像はお腹が膨らん
でいるように見える。

蛇民話を聞いた記憶があり、
調べてみると麻生七折区、外
山区など大蛇に遭遇した伝説
が残っていました。
数ある伝説の中、今回着目
した一つ目は、総津に残る伝
説「龍蛇塚」と「蛇淵」。



【龍蛇塚に関わる祠】
特別に許可をいただい
て撮影。

川で民話の記述通り、薄暗い
場所。淵は深く、子どもの遊
び場として大人たちに禁止さ
れていた場所とのこと。その
周辺には石碑や民話に登場す
る男女!の石像が岩の隅間
に鎮座していました。

二つ目は「羽賀女(芳我台)
伝説」の仙波区にある「正八
幡帝王神社」と「飲まずの井
戸」。こちらも同様、悲しい
お話で内容を知りたい方は、
「民話の里ひろた物語」「愛媛
県神社庁」サイトをご覧ください。

訪れた神社は、非常に立派
な木造の佇まいで、ここでし
ばらく井戸などの痕跡を探る
ため周辺を探索するも、羽賀
女(芳我台)や蛇にまつわる
直接的な物は見当たらなかつ
たのですが、じつはここで話
は終わらず、取材帰り、地
元の「一ノ宮」さんに遭遇し、
取材内容を説明すると「飲ま
ずの井戸」の場所を知ってい
るとのこと。



【飲まずの井戸】仙波区
農地の一角が「羽賀女(芳我台)
伝説」に出てくる井戸があつ
た場所とされている。



【正八幡帝王神社】仙波区
「羽賀女(芳我台)
伝説」がある神社



【砥部町発行民話資料】
「龍蛇塚」民話も掲載し
ている。いずれも200円
で購入できる。

に農地になっていて、井戸の
痕跡は残念ながら残っていま
せんでした。ただ伝説が地域
の人にしっかりと伝承されてい
ることを知り、取材陣は嬉し
く思ったと同時に、取材にあ
った我々も伝承者の一員とし
て、絶やさず語り継いでい
きたいです。
そしてこの取材にあたり、
ご協力いただいた、たくさん
の方に感謝申し上げます。



「やさしさ」を抱きしめよう

編集・発行 社会福祉法人 砥部町社会福祉協議会

〒791-2120 愛媛県伊予郡砥部町宮内1369番地
(砥部町中央公民館内)

TEL (089)962-7100 / FAX (089)962-7186

メールアドレス info@tobe-shakyo.jp

ホームページアドレス <http://www.tobe-shakyo.jp/>



とべしゃきようHP



とべしゃきようLINE



とべしゃきようインスタ

★最新情報をいち早くお知らせ★

フォロー＆お友達追加 大歓迎!!

★ あなたの声をお待ちしております ★

社会福祉協議会に関するみなさんからのご意見、ご質問がありましたら事務局までご連絡ください。